

岡山北桜館



■概要

道場名の北桜は、館長が日本拳法に出会い母校に残した日本拳法部のOB会（北桜拳友会）を意味しております。

将来は全国に兄弟道場が誕生してくれるのを夢見ています。

岡山県に日本拳法を普及しようと三十有余年、これまでの公共の施設を借りて道場を運営してきましたが、曜日・時間の制限や駐車場の有料化などに悩み練習環境改善の為、常設道場を開きました。



■指導方針

「独立自尊」これは自らの尊厳を保ちつつ、独力で生きぬくという意味です。日本拳法の修練を通じて、強靱な身体、強固な意志を会得出来ることから心のゆとりを生み、堂々と人生を歩んで欲しいと選んだモットーです。

入門時には、日本拳法の歴史・指導者が何故日本拳法に魅せられたかを説き、共感して真摯に練習に励むと誓ってくれた若者、保護者の同意を得た幼児を受け入れています。

初心者が大半なので、まず基本の反復練習、中段の構えを崩さない足捌き、試合場に於ける礼儀作法を徹底させることから始めています。2～3ヶ月後から、サンドバッグを使って突技・蹴技の技形を教えるから防具練習に入ります。

個々の身体的特徴に気をつけて、無理なくバランスのとれた拳法を習得させようと心がけています。



■所在地・その他

- 道場の場所 岡山県東区綱西町191-2
- 電話 090-7773-5251 (後山)
- E-Mail ato46shi@outlook.jp
- URL

- 練習時間帯 毎週 水・金 19:00～21:00
- 対象者 幼児(年長組)～社会人
- 代表 後山 真太郎
- 指導員 後山 真太郎
- 設立年度 平成24年1月8日

日本拳法岡山八要クラブ

社

概要

沿革 岡山八要クラブは西宮の八要クラブ（戸泉勇治朗師範）から暖簾分けした団体です。岡山では関東系流派が主流でしたが、私達は日本拳法会の澤山宗家の八要の志を貫きつつ、互いに敬い切磋琢磨し、和して同することなく流派を超えて岡山県日本拳法連盟を結成いたしました。その後平成15年より岡山八要クラブが独立しました。尼崎の孝徳会の萬雲孝弘・岩尾勤師範にも道場に直接ご指導賜っています。平成17年には大阪に次いで岡山国体をデモスポ競技として成功させることができました。



指導方針

澤山宗海宗家の拳法の八要（心・身・気・力・技・術・法・道）を修め完成の域に到達しようという高い志を携えながらまず強くなれ、ということをご指導します。体を鍛えて強くなれば自信が付き心に余裕ができ気力が湧きます。心身が鍛えられてさらに強くなるには技術が必要です。こうして本当の強さを身につけることで社会に役立てる人間になり自分の中に眠っている天性をめぐめさせ生き様を得ることができると考えています。

小学生低学年までは、大きい声の挨拶、立礼座礼ができ、年長者を敬う。自分のことは自分です。日本人としての誇りを持つ。突き・蹴り・受けができる、むやみに人を傷つけない友達を大切にする。などを徹底的に教えます。小学生高学年からは突技・蹴技と躲技の一部、中学3年生からは躲技・寝技・逆技。成人も基本は同じですが、1級以上には搏撃の型32型を指導します。基本、周り稽古、乱稽古には防具を装着します。



所在地・その他

- 道場の場所 ①富町本部道場 ②川崎医科大学
③ももたろう保育園
- 電話 086-694-8801 (谷向)
- E-Mail
- URL

- 練習時間帯 ①毎週 水曜日 21:00~23:00
②毎週 火・金 19:00~21:00
③毎週 月曜日 09:00~12:00
- 対象者 5才以上
- 代表 谷向 健
- 指導員 谷坂 佳苗、蒲田 光希、菊岡 亮介
中山 智弘、谷向 弥緒
- 設立年度 平成15年

もののふ塾

社

万理一空の境地を目指し、人の道を学び、
基本から朝鍛夕練修得する様指導

- 道場の場所 岡山県赤磐市山陽4-4-4 (本部)
- 電話 086-955-7479
- E-Mail
- URL
- 練習時間帯 毎週 火曜日 19:00~21:30
- 対象者 小学生~社会人 男女不問
- 代表 廣瀬 正泰
- 指導員
- 設立年度



岡山商科大学

学

岡山県連盟 岡山道場

少社

岡山県連盟 瀬戸内道場

少社

総社道場

社

ネオポリス拳法会

社